

# Close up だて



ブックスタートボランティアの皆さん



「ブックスタートパック」



ボランティアお勧めの絵本を楽しむ親子

## —絵本を通して 「子育て」を応援— ブックスタートボランティア

**赤**

ちゃんとは、その体の成長にミルクが必要のように、言葉と心の成長にはお母さんに「抱っこ」の暖かさの中で優しく語りかけてもらう時間が何より大切です。

そんな親子関係の橋渡しになるのが、「ブックスタート」事業。

ブックスタートはイギリスが発祥とされ、日本でも平成13年4月に12市町村で実施されたのを皮切りに、現在では全国各地にこの取り組みが広がっています。

伊達市でも、1歳の乳幼児を対象に行う「乳幼児健康栄養相談」に来た親子に、絵本を開く楽しさを知ってもらおうと、絵本が入った「ブックスタートパック」を渡す取り組みを平成17年度から始めています。

その取り組みの中心的役割を果たしているのは、市内在住で子育て

て経験が豊富な皆さんが勢揃いの「ブックスタートボランティア」(代表佐々木みち子さん)

この会では「乳幼児健康栄養相談」の待ち時間などを利用して、絵本の読み聞かせを通じた親子のやさしい触れ合いの大切さを伝えていきます。

代表の佐々木さんは「絵本を開く楽しさをお子さんと同じように大人の方にも感じてほしいです。その時間が大人にとっても楽しく心安らぐ時間になるからです」と話します。

『ブックスタート』という言葉が一般的なものではなく、この会の紹介で初めて聞いたという方も多く、これからの活動に思いをめぐらせる佐々木さん。

楽しく安心して子育てができる。ブックスタートがそのきっかけになれるよう、会の皆さんの活動は続きます。

### —ブックスタートボランティア募集—

絵本をひらく楽しい体験を通して、親子のふれあいを深めるきっかけをつくれます。

関心のある方のご連絡をお待ちしています。

☎ 児童家庭課児童家庭係  
(市役所1階6番窓口)

☎23-3331 内線317

## だて

発行・編集 伊達市企画財政部企画課  
☎ 0142-23-3331 内線238・239  
FAX 0142-23-4414  
✉ kouhou@city.date.hokkaido.jp  
〒052-0024 北海道伊達市鹿島町20番地1

## 楽 画 記

■現在の僕を漢字一字で表現するなら「苦」…新ホームページ公開に向け全力投球！肉体的はもちろん精神的疲労もピーク。10代から50代までの幅広い年齢層で性格や能力も違う各部署の担当者約40人と「イメージ」の共有に四苦八苦！改めて「人」をまとめることの難しさを痛感…筆舌に尽くしがたい産みの「苦」しみ!!(し)

■今年もあと一ヵ月。長いようで短い一年?と感じるのは、まだやり残したことがあるのが原因。日記などで振り返ってみると、今年目標が未だに達成できず…。達成できなくても、どこまでの位置までたどり着けることができるか。残り31日、一分一秒真剣勝負です。(よ)

■今月号では「年末年始」の言葉をいくつか使いました。また一年が終わるのだなと、しみじみしてしまいます。でも現実には感慨深くなっている暇はなく、年が明ける前に終わらせたい事が山積みに…どれが手をつけていいのが迷っているうちに、そのまま年が明けてしまうかも? (や)